

2016年4月12日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

欧州地域および米州地域におけるビジネス戦略について

野村ホールディングス株式会社(グループCEO:永井浩二、以下「当社」)は、欧州地域および米州地域におけるホールセール・ビジネスに関し、戦略的に見直しを行うこととしました。

昨年後半以降、世界経済の先行きに対する不透明感が強まり、世界の金融市場で流動性が著しく低下し変動が大きくなるなど、ビジネス環境は急激に変化してきました。このような環境が当面継続する懸念や、金融機関に対する規制強化の流れも踏まえ、このたび、海外ビジネスのパフォーマンスを高め、厳しい環境下でも持続的に利益をあげることができる体制作りを行います。

欧州地域においては、一部のビジネスを閉鎖し、高いノウハウや優位性を持つ分野に注力します。また米州地域では、一部のビジネスで合理化を進め、コア・ビジネスに集中する体制を整えます。

このように一部のビジネスの閉鎖もしくは合理化を行うことで大幅なコスト削減を行う一方、高いノウハウを持ち、かつ収益性の高い分野に経営資源を集中させ、お客様にこれまで以上に付加価値の高いサービスを提供できるよう、取り組んでいきます。

なお、日本を含むアジア地域のビジネス基盤は、この見直しの影響を受けることはありません。

野村グループは、創業以来掲げてきた「すべてはお客様のために」の基本観の下、アジアに立脚したグローバルな金融サービス・グループとして、お客様に付加価値の高いサービスを提供していきます。

なお戦略の詳細については、4月27日の当社2016年3月期決算発表時に、併せてお知らせします。

以上